参 加 費

抜く数理的アプ

講演内容-

 $18:00 \sim 18:30$

第一部大阪府統計課解説

【大阪府民経済計算・大阪府内地域別経済計算】

府民経済計算(大阪府版GDP統計)から見える大阪府経済の 状況、及び地域別経済計算から見える府内各地域の特徴を解 説します。

 $18:30 \sim 19:30$ (19:30~20:00質疑応答予定) 第二部メインテーマ

統計学と因果推論 本質を見抜く数理的アプローチ

本セミナーでは、数学的ロジックがデータサイエンスの実践 にどのように役立つかを解説するとともに、因果推論の基本 概念を紹介します。具体的に、料理のレシピデータを取り上 げ、材料や調味料を加える順序が結果に与える影響を分析し ます。この分析を通じて、データから因果関係を抽出する方 法論を議論します。

講師-



■略歴

現在、大阪大学基礎工学研究科数理科学領域教授。 1984年早稲田大学理工学部卒業、1989年同大学 院博士課程修了。

スタンフォード大学客員助教授(1995年~1997 年)、イェール大学客員准教授(2001年~2002 年) を歴任。

日本で最初のベイジアンネットワーク研究者とし て知られる。

大阪大学大学院基礎工学研究科 教授 鈴木 讓

数理データサイエンス全般に興味を持 ち、これまでグラフィカルモデルを用 いた因果推論の研究を行ってきました。 最近では、スパース推定、カーネルに よる条件付き独立性検定、そして渡辺 澄夫ベイズ理論 (WAIC, WBIC) など の研究成果を発表しています。これま でに100本以上の論文を国際ジャーナル や会議で発表し、18冊の書籍を出版し ています。中でも「機械学習の数理100 問シリーズ」(共立出版)は、データ サイエンス教育において高く評価され ています。

2025

2/14

18:00~20:00

(受付開始 17:30)



- 申込方法-

下記のQRコードまたはURLよりお申込みください。



https://lgpos.taskasp.net/cu/270008/ea/resi dents/procedures/apply/5 60f56e3-9fd4-4208-8328-9e52b173f813/start

申込み期間

12月25日(水)14:00~1月31日(金)17:00

(※定員60名に達し次第、申し込みを終了します。) ※受付完了をもって受講確定となります。

別途受講確定通知等は送信されません。 ※入力できない場合は、電話又は電子メールでお問合せください。 ※天候などの影響により、中止又は内容を変更する場合があります。

- 最新情報は、統計課ホームページをご覧ください。-

- 開催場所-

大阪大学中之島センター7階(大阪市北区中之島4-3-53)

